観光は平和へのパスポート
国連世界観光年宣言

JHSたより

平成21年10月5日（20,000部） 発行
2009.10 Vol.37

学校法人 日本ホテル学院
発行所／専門学校 日本ホテルスクール
財団法人 日本ホテル教育センター
〒164-0003 東京都中野区東中野3丁目15番14号 TEL.03-3460-8231（代）
http://www.jhs.ac.jp http://www.jec-jp.org/ FAX.03-3460-8584

祝 カクテル同好会 15周年記念パーティ

世代の垣根を越えて交流促進を

ハイアット リージェンシー 東京で開催

パーティで旧交を温め、笑顔一杯の参加者の皆さん！

7月14日、ハイアット リージェンシー東京で、在校生、卒業生、教職員約60名が集り、在京者と日本各地から上京した卒業生達との相互交流を促進し、カクテル同好会の創立15周年を祝いました。同会は、カクテルに興味関心の深い在校生の発案により、1994年、数名の会員で、齊藤 彰先生が顧問となり同好会が発足しました。そして、5年を経過した時点で参加希望者も増加してきたことから、学校公認の「カクテル同好会」となり現在に-至っています。

主な活動内容として、シェークやミキシングなどのカクテル技術演習に加え、フルーツ・カッティング、デザート作り、スポーツやバーベキューなどを行っています。同会のメンバーは、学校の広報活動、財団の教育活動に協力して発表の機会を設けること、またテレビ出演をすることもあります。数名で開始した活動は、その範囲も広がり、参加者も年々増え、今では100名規模の会合になることもあり、通算約500名を超える人達が参加しています。

同会の特色は、世代や業種の垣根を越えて、横断的に在校生や卒業生が共に活動することで、普段の生活範囲では話題にできないことも分け隔てなく話ができ、学校、先輩後輩との絆を深め、仲間意識の醸成、情報交換、相互啓発、人生相談、視野拡大、そして人的交流の場、となっていることです。今後とも、昨今の時代に欠けている人間と人間の絆を形成する場として意義がありますので、大いに輪を広め、成長していってもらいたいと期待しています。

特に、料飲関係で活躍する卒業生の中に、内外のコンテストで上位入賞者が目立って来ています。ワインを扱うソムリエ、カクテルを作るバーテンダーの世界では、その技術や独創性を競い、プロとしての資質向上を目指し、世界各地でコンテストが開催されています。男女を問わず、こうしたコンテストに挑戦している姿は、実に素晴らしいもの、是非、その成果を共有してもらいたいと思います。

遠くから、また忙しい中、駆けつけてくれた仲間達、ありがとう。そして、15周年おめでとう。

齊藤先生を中心に、全国各地からこんなに沢山の皆さんが集いました

試練の時代に臨んで 前向きに耐える

校長 石塚 勉

昨年来の経済危機は、百年に一度と言われるほど、多方面に亘って影響を与えています。影響をモロに受けている人達、また、一方において余り不況の実感を持っていない人達もいることから、これまでとは違ったタイプの不況だと思われます。この経済不況も、これまでの平和な社会で生まれてきた、贅沢さ、低いモラル、浮ついた気持ち、危機感のなさ……等々の弊害に対する警笛、試練なのかもしれません。しかしながら、いつ、どんな時代にあっても、私たちは、職業を持ち、家族を養い、生計を立てて、それぞれの人生を生きていかなければならないことに変わりはありません。在校生の皆さん、卒業生の皆さん、この試練に耐えて下さい。何もしないで耐えるのではなく、充電・自己啓発して下さい、気を引き締め直して下さい、これまでの平和ボケから脱出して下さい、くじけることなく、将来に備えながら、前向きに耐えて下さい。意識変革の必要な時です。特に、在校生には、これまで以上に、もう一度、自分の職業観、人生観を確認して、職場を定めて、社会に、自分の人生に、力強く立ち向かって欲しいと思います。

厳寒の冬の後には、必ず温暖な春がやってきます。暗い夜の後には、必ず明るい朝がやってきます。雷雨の後には、必ず晴天が広がってきます。今の経済不況の後にも、必ず景気の良い時代がやってくることを信じて……。

JHSの特色のある授業風景

卒業生も講師として参加、楽しく学ぶ実践型の授業も

JHSには、特色のある授業・ゼミが沢山ありますが、今回は、自分の将来を考える“キャリアプランニング”、ホテル運営を模擬体験する“HOP”、サービス介助士取得を目指す“サービス介助論”の３つの特色ある授業をご紹介します。

授業風景

“HOP”でホテル運営を模擬体験
～国際ホテルマネジメント専科～

夜間部国際ホテルマネジメント専科２年生を対象として、計数管理を基本にホテル運営を集中的に疑似体験する「HOP（Hotel Operation Program）」の授業が８月25日から３日間行われました。この授業は、コンピュータ活用によるホテル運営の学習用シミュレーションで、卒業を目前にしたこの時期に学習の集大成として、経営者の視点から計数によるホテル運営・経営を理解する狙いにより行われるものです。

チームを組んで、真剣に模擬ホテル経営！

“サービス介助論” スタート
～高齢化社会に備えて～

“高齢化社会の理解”林 康枝先生の授業

９月から昼間部２年生を対象とした、自由選択科目の一つ“サービス介助論”がスタートしました。これからの日本は高齢化が進み、ホテル・旅館・結婚式場にも高齢な方や身体の不自由な方々の利用が増えることが予測されます。この授業はこの様な高齢化社会の理解、介助を必要とする方をお迎えする上での心構え（ホスピタリティマインド）や介助の知識を中心に12回に亘り学習し、サービス介助士２級検定取得を目指すものです。

“キャリアプランニング”の授業に卒業生が特別講師として体験談

１年生の“キャリアプランニング”の授業に、ホテル・ブライダル業界で活躍中の卒業生が特別講師として参加、後輩達に実社会での体験談を熱く語ってくれました。

在校生にとっては、将来のキャリアデザインを形成して行く上で非常に参考になることで熱心に聞き入っておりました。多忙の中を参加してくださったのは右記の皆さんです。ありがとうございました。

左：長谷川司さん、右：石津冴香さん

- 白川 綾乃さん（'08卒業）
  浦安ブライトンホテル勤務
- 長谷川 司さん（'08卒業）
  スイスホテル研修終了後、
  ジョエル・ロブション勤務
- 石津 冴香さん（'09卒業）
  東京ドームホテル勤務

学生に語りかける、白川綾乃さん

“サマースクール2009” ～全国各地から200名超が体験授業に参加～

高校生を対象とした体験授業“サマースクール2009”が、7月29日～31日、８月12日～14日の２回、実施され真夏の暑さにも関わらず、200名を超える皆さんが全国各地から参加しました。

これは、ホテル・ブライダル業界を目指す高校生の皆さんに、JHSの授業の一端を楽しく体験して頂く企画で、今年も、テーブルセッティング、ワゴンサービス、カラーコーディネート、フランス語など多彩な講座で大いに盛り上がりました。

スクールの最終日には、椿山荘とヒルトン東京において修了式が行われ修了証が石塚校長から、参加した皆さん一人ひとりに手渡されました。その後、行われたパーティでは友情が芽生えた参加者の皆さん、授業を担当した先生方との記念撮影など楽しい一時を過ごし無事に終了しました。

修了証を手に笑顔の皆さん

例年、サマースクールには、多くの高校生が参加しています。学校選択に先立ち、どのような学校生活を送るのか、何を学ぶのか、その雰囲気はどうか、就職先はどうなっているのか等々、在学生、教職員との交流により、疑問に思っていることを自らの体験で理解してもらうため、開催しています。こうした機会を多いに活用してください。

～新任先生紹介～

９月１日付けで斉藤先生が就任いたしました。
所属部署は
総経部経理室です。

氏　　名：斉藤 裕子
（さいとう ゆうこ）
出 身 地：東京都西東京市
趣　　味：スキューバダイビング
ひとこと：毎日、充実した学校生活を送りましょう。

“実際のホテルでステイマナー研修”行われる

～入学後初めての宿泊研修で本物のサービスを体験～

１年生恒例の宿泊行事“ステイマナー”が２泊３日の日程で、昼間部が6月1日から“シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル”で、夜間部が６月３日から“ホテルハイランドリゾート＆スパ”で行われました。この宿泊研修の目的は学生がお客様の立場でホテルに宿泊し、併せてサービスするスタッフの立場を体験し、仕事への理解を深める目的で実施しています。現役のホテルスタッフの指導の下で、宿泊部門、飲料部門の基礎的な業務を体験し、模擬結婚式、披露宴も行われるなど学生にとって貴重な経験になりました。また、宿泊を通してクラスの仲間との交流も一層深まった思い出多い行事となりました。

こんなに難しいの？ベッドメーキング！

プロの手捌きに真剣な眼差しの学生たち

ステイマナーの内容

- ホテル支配人の講話
- テーブルセッティング演習
- 料飲サービス演習
- 模擬披露宴体験
- ベッドメーキング演習
- チェックイン・アウト演習
- 卒業生の話

模擬結婚式も盛大でした、羨ましいな！

“ディスカバー ザ ホテル”

～熱心に見学、そしてレポート作成～

最優秀賞に 1G：藤田 唯希さん！

恒例の１年生の学校行事“ディスカバーザ ホテル”が、５月27日～６月５日の期間に行われました。これは、学生の皆さんがこの期間中にホテルやレストラン、結婚式場などを自分の足で回り、目で見て今までに発見出来なかったことや体験したことをレポートにまとめるというものです。

審査の結果、最優秀賞に１年Gクラスの藤田 唯希さん、そして、優秀賞に10名の皆さんが選ばれ表彰されました。なお、最優秀賞の藤田さんには副賞として、浦安ブライトンホテルのアフタヌーンティーペアチケットが贈られました。

施設を見学して、熱心にメモをとる学生たち！

「最優秀賞」
1G 藤田 唯希 さん

「優秀賞」
1A 中澤 真美 さん
1B 山﨑 友枝 さん
1C 谷津 友規 さん
1D 吉井 美由紀 さん
1E 金 昭英 さん
1F 曹 昇芋 君
1L 下田 眞己 さん
1H 田中 雄多 君
1I 髙橋 瀬菜 さん
1K 小野 悠紀 君

賞状と副賞を手に、
藤田 唯希さん

“The Master of Bridal Coordinatorコンテスト”

～齊藤 彰先生がロールプレイング2位入賞～

本校教育部の齊藤 彰先生が、BIA社団法人日本ブライダル事業振興協会主催の“The Master of Bridal Coordinatorコンテスト”において、全国から参加した多数の現役プランナーに伍して大活躍、総合成績では惜しくもトップ３にはなりませんでしたが、ロールプレイング単独では２位入賞と言う素晴らしい成績を収めました。

齊藤先生は、４月に東京と大阪で同時に行われた筆記試験（300問／１時間）と論文に挑み、その結果から選ばれた高得点者10名のファイナリストの１人として、婚礼の新規接客ロールプレイング試験に挑戦しました。今回のロールプレイング２位入賞という結果は、現役プランナーが上位を独占する中でのものとして特筆されるものです。

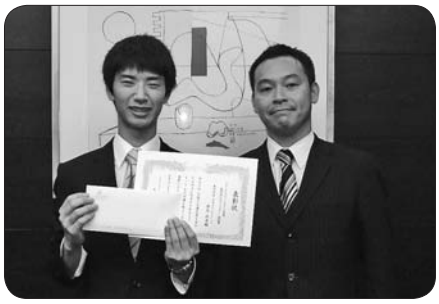
「齊藤先生おめでとうございます。また、来年も挑戦してください！」

表彰式にて10名のファイナリスト、左：齊藤先生

認定書と手に、齊藤先生

実習生が“CSマイスター特別賞”

～染谷 尚吾君：グランドプリンスホテル赤坂～



喜びの染谷君と、右：管理部リーダー 江崎 亘氏

グランドプリンスホテル赤坂のブルーガーデニアで実習を行った、２年Cクラスの染谷 尚吾君が、「第4回CSマイスター特別賞」を受賞、表彰状と記念品が授与されました。この賞は、プリンスホテルグループに勤務する従業員を対象に、お客様満足（顧客満足）の向上に努めた方を特別に表彰する制度です。実習生が受賞するのは今回が初めてのことで、このような評価を得たと言う事は、学校にとっても後に続く後輩の皆さんへの模範となることで大変に嬉しく思います。

“バレーボール大会”東京武道館で開催

～若さ爆発・躍動・感動の1日でした～

6月29日、恒例の1年生昼夜間部合同の“バレーボール大会”が、“東京武道館”で盛大に開催されました。入学後、ボウリング大会、ステイマナー宿泊研修に続いて行われた大会は、男子の部、女子の部に分かれて、JHSバレーボールルールにより行われ、結果は男子の部：Eクラス、女子の部はL／K合同クラスが優勝しました。当日はオリジナルのクラスTシャツ姿で大いに盛り上がり、クラスの団結と友情が深まった1日でした。なお、大会の結果は下記の通りでした。

おめでとう！ 優勝旗を手に、
左から長崎さん、大和田さん、石塚校長

ネット上の攻防（男子の部）

「男子の部」
優勝：Eクラス 2位：Cクラス 3位：Fクラス

「女子の部」
優勝：L/Kクラス 2位：Fクラス 3位：Dクラス

「TOEIC表彰制度」表彰式行われる

～最高得点者は、森川亜友美さん905点～

今年2月に帰国した、米豪留学生対象のTOEIC表彰式が9月25日に行われました。これは、本校の留学プログラムにより2008年4月～2009年1月末の間、シアトル校、メルボルン校に留学した学生の向上目標スコア達成に対して表彰するものです。今回は合計22名に対して校長より図書カードが授与されました。

なお、留学前と留学後とのスコア向上率の平均はシアトル校21名：183点、メルボルン校32名：166点と大幅な伸び率を達成しました。

「得点上位者」

1位	森川亜友美さん	905点
2位	小松　彩香さん	750点
3位	牛山　里美さん	735点

「目標達成率上位者」

1位	安永　雪乃さん	296%
2位	篠原　里沙さん	270%
3位	路　　清　さん	257%

“クラブ活動たより”

夏の恒例行事を山中湖で！ ～TSCクラブ45名が参加～

「TSCクラブ（トラベル＆スポーツクラブ）」恒例の真夏の行事が、7月18日、8月1日、2日の3日間山中湖で行われました。TSCは、発足時より顧問をつとめる水澤先生の献身的なご努力により、19年目を迎えるクラブで、昨年2月には、マレーシアのコタキナバルでOB会を開催するなど、スポーツやレジャーを通して学生・卒業生同士の親睦を深めています。今年も在校生に卒業生も多数参加、総勢45名が集いモーターボートやマリンジェット、バナナボートなどを満喫して親交を深めました。

山中湖畔にて参加者の皆さん、前列中央：水澤先生

「カクテル同好会」夏合宿！ ～過去最多の57名が参加～

8月4日～5日にカクテル同好会の夏合宿が那須高原で行われました。今回は、過去最多、1、2年生とOB合わせて57名が参加。初日は那須町スポーツセンター体育館でバレーボール大会を行いました。そして、カクテル講座に続いて、顧問の齊藤先生指導のもと夕食を作りました。2日目は南ヶ丘牧場のセミナーハウスで、今回の合宿の目玉「ソーセージ作り」体験。全員でソーセージ詰めを行ない、茹でている時間にはカクテルシェーカーさながらにミルクを振って、柔らかいバター作り。出来たてのバターとソーセージを挟んだパンでの昼食でした。帰路には佐野のアウトレットを散策し、買い物を楽しんだ後、無事に帰宅しました。

夏合宿参加の皆さん、今年はこんなに集いました！

“レストラン研究会”

～サマーパーティ開催～

レストラン研究会では、1年生対象に“サマーパーティ”を開催、夏休みにもかかわらず14名が集い日頃の成果を楽しみました。当日は、宴集会教室でテーブルをレイアウトし、カラーコーディネートの授業で学んだことを活かし、カラーごとにテーブルを分け小物類も使ってテーブルコーディネートしました。そして、全員で協力しながら料理を作り、大いに盛り上がり夏の一日を楽しく過ごしました。

料理って本当に楽しいな！
後列左：川上先生、右：島田先生

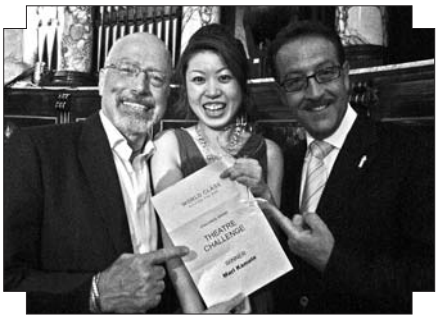
挑戦した料理は、①グリッシーニ生ハム巻き、②ガーリックトーストにサーモンムースを塗ったもの、③マスカルポーネを使った本物ティラミス、④スイカの器のフルーツパンチなどでした。

傑作：スイカの器のフルーツパンチ

～ＪＨＳ同窓会便り～

“カクテルコンペティション”世界大会で優勝
～中野 真理さん（'98年卒）が快挙～

７月にロンドンで開催された“カクテルコンペティション2009”（ディアジオ社主催）世界大会で、中野 真理さん（'98年卒）が、サービスシアターチャレンジ部門で見事に優勝、総合成績でも2位という快挙を成し遂げました。この大会は、世界各国で予選を実施、その優勝者がロンドン開催の世界大会に集い、ベストバーテンダーの座を競うと言うもので、「バーテンダーのオスカー賞」とも称される権威ある大会です。中野さんは、2月から始まった国内予選で、第一次、第二次の書類審査、準決勝、決勝と勝ち進み見事に優勝、日本代表の座を射止めました。世界大会は各国代表の28名が、


栄えある受賞に大喜びの中野さん

６つの種目にチャレンジし、サービスシアターチャレンジ部門で見事に優勝、総合成績でも２位という成績でした。

中野さんは、1998年卒業後、東京全日空ホテル（現：ANAインターコンチネンタルホテル東京）を経て、現在は「ザ・ペニンシュラ東京」でシニアバーテンダーとして活躍中です。また、９月には香港のペニンシュラでバーテンダーのトレーナーとして２週間、F1グランプリシンガポールのVIPのバーテンダーなど国際的に大活躍しています。

（中野さんは、現在、お仕事上では旧姓の鎌田真理さんでなさっておられます）

ザ・ペニンシュラ東京にて

第8回 “JHSソムリエクラブ”会合
～レストラン「ラトラス」にて開催～

料飲関係に勤務するJHS同窓生を中心とした、「JHSソムリエクラブ」の第８回会合を神楽坂のレストラン「ラトラス」で開催しました。このレストランは、JHSソムリエクラブ会長の吉田 誠氏が昨年12月に、独立開業した本格的なフレンチレストランです。素晴らしい料理、ワインと共に、吉田氏の独立に伴う経験談はキャリアデザインの事例として参考になることも多く、互いのレストラン情報を交換するなどメンバーとの交流が深まった楽しいひと時を過ごしました。

先生方も交えて「ラトラス」に集った皆さん

（ラトラス：www.latlas.jp/latlas/）

“高級リゾート地”南国モルディブ
JHS卒業生5名が大活躍

珊瑚礁の環礁に建てられた、モルディブ共和国の高級リゾート「Taj Exotica Resort & Spa」に、南部 珠沙さん（'05年卒）、辰口 良美さん（'05年卒）、高橋 あゆみさん（'08年卒）の３名、そして「Four Seasons Resort at Kuda Huraa」に、三宅 可奈子さん（'01年卒）、山本 静江さん（'02年卒）の２名、合計５名の卒業生が大活躍しています。本校の卒業生がモルディブに赴任してから５年が経過するのを機に、この度、石塚校長が初めて現地を訪問、職場の施設環境を視察し、総支配人など関係者の皆さんと意見交換を行いました。それぞれのホテルで卒業生の評判が高く、JHS卒業生の派遣継続への要請が確認されました。

Four Seasons Resort にて
左から、三宅さん、総支配人、石塚校長、山本さん

第32回 JHS同窓大学
「沖縄：名護市」で開催

７月４日、第32回JHS同窓大学が７年ぶりに沖縄県で開催されました。沖縄での開催は2002年以来２回目で、今回は名護市の「喜瀬別邸リゾート＆スパ」で行われました。今回の学長役は赤澤儀一氏（同窓会副会長：1974卒）が務め、また、同ホテルの総支配人ジャン ジャック ナカムラ氏から沖縄県の観光事情などの特別講演を頂きました。このJHS同窓大学は1997年度から開始され、全国17都市で開催、延べ530名の卒業生が参加しています。同窓生の皆様には、お近くで開催の折には是非ご参加下さる様におすすめ致します。

ジャック ナカムラ氏による特別講演

JHS同窓会沖縄新支部長
～大城 博樹氏（'86年卒）が就任～

JHS同窓大学沖縄支部の新支部長に、大城 博樹氏（'86年卒：JALプライベートリゾートオクマ勤務）が就任しました。大城氏は本校卒業後、ザ・ホテルヨコハマ（現：ホテルモントレ横浜）等に勤務後、出身地の沖縄に戻り現職に就きました。同ホテルには、高橋 智之さん（'98年卒）、潮木 麻未さん（'09年卒）も勤務しています。大城氏談：「皆様のお越しをお待ちしております。母校の発展を祈り、沖縄支部長として支部の発展に頑張ります」

新支部長に就任した大城 博樹氏

Taj Exotica Resort & Spa にて
左から、南部さん、辰口さん、高橋さん

財団ニュース

「女将・イン・フランス」を実施
～旅館・ホテル文化の国際交流シリーズ15～

財団法人日本ホテル教育センターは、観光庁、日本政府観光局、フランス政府観光局の後援、日本観光協会、国際観光旅館連盟、日本旅館連盟等の協力を得て、全国の旅館女将15名参加の下、第15回目の旅館・ホテル文化の国際交流シリーズ：「女将・イン・フランス」を主催、フランスを訪問しました。９月４日～11日、ニース、モナコ、パリを訪問、それぞれのホスピタリティを体験、

女将、JNTOパリ観光宣伝事務局など関係者

懇親会場にて：左から、在仏日本国大使館一等書記官 高橋宏治氏、女将会会長 須賀紀子氏、在仏日本国大使館公使 渡辺啓貴氏 JNTOパリ観光宣伝事務所次長 永井初芽氏、石塚勉理事長

今回のハイライトは、９月８日、パリ市内のル・メリディアン・モンパルナスで開催された公式行事で、政府、観光関係者及びマスコミ関係者63名を招いて「旅館セミナー、ミニトレードショー、懇親会」を開催しました。女将が和服姿で対応、日本の旅館文化を紹介の上、来日を促進しました。

1995年第１回開催以来、「旅館ホテル文化の国際交流シリーズ：女将・イン・○○○」として、諸外国に学ぶこと、そして日本旅館の伝統文化を諸外国に紹介することを目的に、日本旅館国際女将会を結成し、世界の主要都市をベースに行ってきたものです。

「観光振興とマーケティング」研修を実施
～12か国14名の政府観光局職員が来校～

６月22日「財団法人日本ホテル教育センタ」は、社団法人海外運輸協会の要請を受け、「観光振興とマーケティング研修」を実施しました。当日は、12カ国13名の政府観光局職員が来校し、日本のホテル業界ならびに教育事情を中心とした研修を受けました。質疑応答の時間には多くの質問が出、研修生からの日本のホテル・教育業界に対する関心の高さがうかがえました。

参加国：アルゼンチン、アルメニア、ブータン、キューバ、ガーナ、スリランカ、タイなど12か国

自国の国旗を手に、研修参加の皆さん

2009年度㈶日本ホテル教育センター
― 役員一覧 （2009年７月１日現在）

【名誉会長】	丹羽　晟	日本空港ビルデング㈱	顧問
【理　事】（9名）			
会　長	中村　裕	㈳日本ホテル協会	会長
理事長	石塚　勉	㈶日本ホテル教育センター	
	伊東信一郎	全日本空輸㈱	代表取締役社長
	勝俣　伸	富士屋ホテル㈱	代表取締役社長
	佐々木　隆	㈱ジェイティービー	代表取締役会長
	津田　暁夫	㈱なだ万	代表取締役会長
	中村　徹	㈳日本観光協会	会長
	西松　遙	㈱日本航空	代表取締役社長
	渡辺　幸弘	㈱プリンスホテル	代表取締役社長
【監　事】（2名）			
	小林　清	㈱丸ノ内ホテル	取締役相談役
	山口　祐司	コーネル大学ホテル経営学部同窓会	東京支部長
【評議員】（13名）			
	赤澤　儀一	㈱赤澤紙業	代表取締役社長
	大谷　和彦	㈱ニューオータニ	代表取締役社長
	小笠原敬承斎	小笠原流礼法宗家	
	兼高かおる	旅行評論家	
	河上　昭男	㈱大都会本館	取締役相談役
	小林　信次	㈱西武ライオンズ	代表取締役社長
	佐久間　進	㈳日本観光旅館連盟	名誉会長
	佐藤　義正	㈳国際観光旅館連盟	会長
	塩月弥栄子	㈳日本ブライダル事業振興協会	会長
	清水　信夫	㈳全日本シティホテル連盟	会長
	平塚　武	㈳国際観光日本レストラン協会	専務理事
	松井　幹雄	㈱ホテルオークラ	代表取締役会長
	間宮　忠敏	独立行政法人国際観光振興機構	理事長

マレーシアサバ州観光局一行が来校
～伝統的なマレーシアダンスを披露～

マレーシアサバ州から、観光局職員３名と舞踊団14名、計17名が来校しました。当日は、昼間部1年生を対象にマレーシアサバ州の観光事情を紹介した特別授業を実施。更に昼休み時間を利用して、舞踊団による伝統的なマレーシアンダンスを公演、披露しました。

サバ州観光局は、９月18日から３日間、東京ビッグサイトで開催される「JATA世界旅行博」に出展するため、観光局スタッフ、舞踊団一行が観光プロモーションの一環として来日。また、昼間部１年生の海外研修旅行先がサバ州コタキナバルを予定していることから、学生たちに対して事前に同州の理解を深めてもらうため今回の来校が実現しました。

学生たちはサバ州の理解を深め、マレーシアンダンスを観賞し、異国の雰囲気を楽しんいる様子でした。

マレーシア舞踊団一行と笑顔の先生方！ JHS２F教室にて

トピックス

イエメン共和国のホテル観光学校
～学部長 カルド・アルデュアイス氏来校～

イエメン共和国のホテル観光学校から、カルド・アルデュアイス学部長が来校し、石塚校長、黒須教育部長と意見交換、そして施設の見学を行いました。同国では、治安の安定化が大きな課題となっていますが、一方において産業の復興に努めており、観光産業の振興の分野では人材の育成に力を入れております。今回の来日において、Skal Internationalの会員でもあり、石塚校長とも面識もあることから、本校を訪れたものです。

左から、黒須教育部長、カルド・アルデュアイス氏、石塚校長

オーストラリア クイーンズランド州
～JHSとの留学に関し、意見交換に来校～

オーストラリア クイーンズランド州政府の駐日事務所から、商務官のニコル・パターソン氏とリアン ハワード氏が来校、同州ブリスベンにある学校「Hospitality Training Association：HTA」の紹介及びJHSの教育内容、海外への取組みなどについて意見交換しました。HTAは、ホスピタリティ、ツーリズム関連で国際的に通用す

左から、石塚校長、リアン ハワード氏、ニコル・パターン氏、黒須先生

る専門的なトレーニングと経験を提供している専門学校で、インターンシップ制度も充実。現在では、世界170か国余りから集まった留学生が学ぶ専門の教育機関です。